

報道機関各位

文化財課 文化財係

タイトル 赤穂市立有年考古館企画展の開催について

下記のとおり報告いたしますのでよろしくお願いいたします。

行事・事業名	有年考古館企画展「看板・立札・道しるべ」を開催します。
日時	令和4年9月14日（水）～令和5年1月9日（月）
場所・住所	有年考古館・一階展示室
趣旨・目的（PRしたいこと）	<p>このたび有年考古館では、企画展「看板・立札・道しるべー有年考古館収蔵品から一」を開催します。</p> <p>有年考古館には、古くは室町時代中期（15世紀後半）に作られた黒沢山光明寺の町石（道しるべ）、有年宿にあった西国街道の道しるべ、江戸時代後期から明治初頭に掲げられた高札、近代の有年村役場の看板など、地域の歴史を象徴する各種の立札や看板が多く収蔵されています。</p> <p>今回の展示では、これらの資料を紹介し、特徴的な地域の歴史を紹介いたします。</p>
問い合わせ先	部課係名：教育委員会文化財課文化財係 担当者名：山中 電話：0791-43-6962 内線（ 2326 ） F A X：0791-43-6895

○添付資料（有） ○ホームページへの掲載（無） ○議会報告（無）



旧有年村役場看板「FUNE VILLAGE OFFICE」(近代)



浪人取締高札(江戸時代)



五榜の掲示第一札「人たるもの」(幕末～明治時代初頭)



旧有年橋標柱 顕彰立札(昭和時代)

展示会期 ※年末年始(12/28～1/4)は休館

2022

2023

9月14日～1月9日

看板

立札

道しるべ

—有年考古館収蔵品から—

令和4年度企画展

看板「有年考古館」(昭和～平成時代)

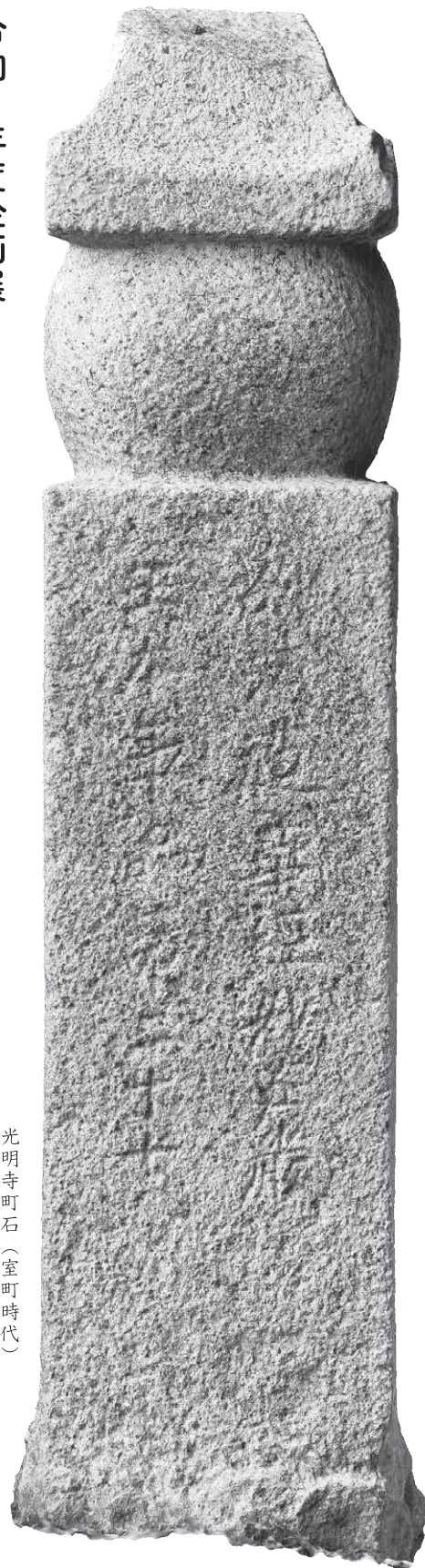


令和4年度企画展

# 看板・立札・道しるべ

— 有年考古館収蔵品から —

光明寺町石（室町時代）



看板・立札・道しるべは、人々に重要な場所や情報を知らせるために用いられ、その内容や使い方は、時代や目的によってさまざまでした。

有年考古館には、古くは室町時代中期（15世紀後半）に作られたとされる道しるべ「町石」のほか、江戸時代後期から明治時代初頭に掲げられ、規則を民衆に伝えた高札、有年村役場の看板など、地域の歴史を伝える看板や立札が多く収蔵されています。

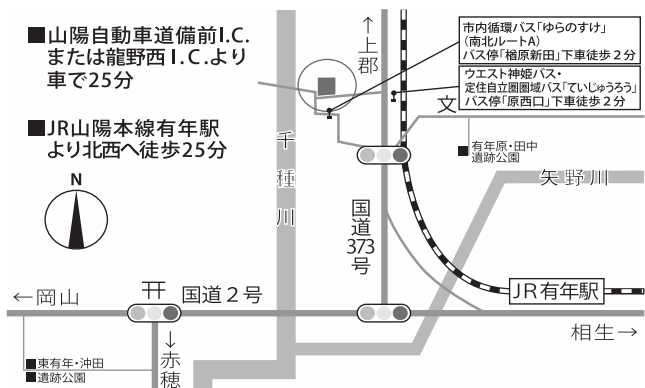
今回の展示では、当館の収蔵品の中から、看板や立札に焦点をあて、その内容と特徴的な歴史についてご紹介いたします。



五榜の掲示第三札「きりたん」制札（幕末～明治時代初頭・赤穂藩知事）



五榜の掲示第三札「きりたん」制札（幕末～明治時代初頭・尼崎藩知事）



## うね 赤穂市立有年考古館



〒678-1181 兵庫県赤穂市有年榎原1164番地1

TEL・FAX 0791-49-3488

入館無料

- 休館日■ 火曜日 ※火曜日が祝日と重なる場合は次の平日  
年未年始（12月28日～1月4日）
- 開館時間■ 午前10時～午後4時（入館は午後3時30分まで）
- Webサイト■ 「赤穂市立有年考古館」で検索！
- Mail■ [kyosyogai@city.ako.lg.jp](mailto:kyosyogai@city.ako.lg.jp)